

横田基地の航空機訓練について（口頭要請）

令和2年2月7日、北関東防衛局から、「令和2年2月10日から14日の間、通常の運用時間内に航空機訓練のため最大7機の航空機が飛行する可能性がある。」、また2月10日には、「祝日にも訓練実施が予定されていることを鑑み、米軍に対して、日米合同委員会合意の遵守に努め、周辺住民に与える影響を最小限にとどめるよう申し入れを行った」との情報提供がありました。

基地周辺住民は基地で行われる訓練については、訓練規模の大きさを問わず、常に不安を抱えている状況です。

つきましては、周辺住民の平穏な生活および安全を確保する視点から、下記のとおり要請します。

記

- 1 本訓練に関する情報を迅速に提供すること。
- 2 徹底した安全対策を講ずること。
- 3 市街地上空での低空・旋回飛行訓練を行わないこと。
- 4 今後、国民の祝日に航空機の飛行をすることがないよう配慮すること。

令和2年2月12日

在日米軍横田基地第374空輸航空団司令官

オーティス C. ジョーンズ大佐 殿

青梅市長 浜 中 啓 一